

懇談する(右2人目から)川原、青山氏ら=6日、札幌市



「戦争させない市民の風・北海道」は6日、日本共産党や、立憲民主党、国民民主党、社民党に参院選での政策協議と相互協力への要請をしました。

日本共産党道委員会には、川原茂雄共同代表と小林久公事務局長が訪れ、青山慶二委員長、千葉隆書記長が応対し、懇談しました。

参院選勝利へ「市民の風」4野党に相互協力要請

することでもに全力でたたかおうと求めています。

具体的には▽安倍政権が進める憲法改悪に反対する▽安保法制(戦争法)など安倍政権が強行した立憲主義に反する諸法律の廃止を求めず、早期に原発ゼロ社会の実現をめさす▽森友学園・加計学園、公文書改ざん、日報隠ぺい疑惑を徹底追及する▽子どもや若者が育ち、学び、働くことができる保育・教育・雇用の政策に取り組み▽「働き方改革」に反対し、安心して働けるルールを実現し、生活を底上げする経済・社会保障政策を確立する▽男女の雇用差別や賃金格差を撤廃する、LGBT(性的少数者)への差別解消に取り組みの7項目です。

青山氏は、沖縄の勝利にも学び、「本気の共闘」となるよう努力する立場を表明しました。